

7月17日に開催した「熊本県子ども・子育て会議」等における委員からの意見を踏まえて修正する。

<委員からの主な意見>

- 「こどもまんなか」なのだから、当初案⑤「全てのこども・若者が幸せに…」を1番にすべき。こどもが今幸せであることも大事にすべき。
- ⑥「こども・若者と関わる身近な大人たち…」の方針は、家族に近い人も入るだろうから、2番目に位置付けるのがよい。
- 3番目が④「希望に応じた…」、4番目が③「ライフステージ…」、5番目が②「関係者と連携し…」、6番目が①「県民と…」の順がいい。
- ④「希望に応じた結婚・妊娠・出産・子育てへの支援を行う」との記載は、こども・若者目線の「こどもまんなか」という考え方から遠いほか、そもそも結婚や子育てを希望する人が少なくなっていることから、希望に応じるだけでは不十分ではないか。
- 基本的な方針の順番を変更するなら「安心して結婚・妊娠・出産・子育てができ、こども・若者がキラキラ輝く」の記載順も変えるべき。「キラキラ輝く」という言葉は、具体的に何を言っているのかが掴みにくいため、イメージを県民と共有できるようにすべき。

基本的な方針(案)

【当初案】

- ① 県民とともに未来を創る
- ② 関係者と連携し、社会全体の機運醸成を行う
- ③ ライフステージに応じた切れ目のない支援を実施する
- ④ 希望に応じた結婚・妊娠・出産・子育てへの支援を行う
- ⑤ 全てのこども・若者が幸せに成長できるようにする
- ⑥ こども・若者と関わる身近な大人たちを支援する

【修正案】

※下線部は追記修正箇所。

- ① 全てのこども・若者が幸せに暮らし、成長できるようにする ※「幸せに暮らし」＝「今幸せ」
- ② 家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できるようにする
※ そうした環境の下であれば、こどもが幸せな状態で育つことができるとの考え方。
- ③ こどもや若者、子育て当事者を支援する人が笑顔で接することができるようにする
※家族は含まないことを明確化。
- ④ こどもや若者、子育て当事者のライフステージに応じた切れ目のない支援を実施する
- ⑤ 関係機関と連携し、社会全体の機運醸成を行う
- ⑥ 県民とともに未来を創る

こどもまんなか熊本・実現計画 修正後の基本的な方針（イメージ）

- 全てのこども・若者の幸せな暮らし・成長への支援や、家庭や子育てに夢を持てる社会環境の整備を、ライフステージに応じて切れ目なく実施するほか、こどもや若者、子育て当事者を支援する人が笑顔で接することができるようにする。
- 併せて、支援に当たっては、関係機関と連携した社会全体の機運醸成を図り、県民とともに未来を創ることを「こどもまんなか熊本・実現計画」の基本的な方針とする。

家庭や子育てに
夢を持ち、
子育てに伴う喜びを
実感できるようにする

全てのこども・若者
が幸せに暮らし、成長
できるようにする

こどもや若者、子育
て当事者を支援する
人が笑顔で接するこ
とができるようにす
る

こどもや若者、子育て当事者の
ライフステージに応じた切れ目のない支援を実施する

関係機関と連携し、社会全体の機運醸成を行う

県民とともに未来を創る

「こどもまんなか熊本」の考え方

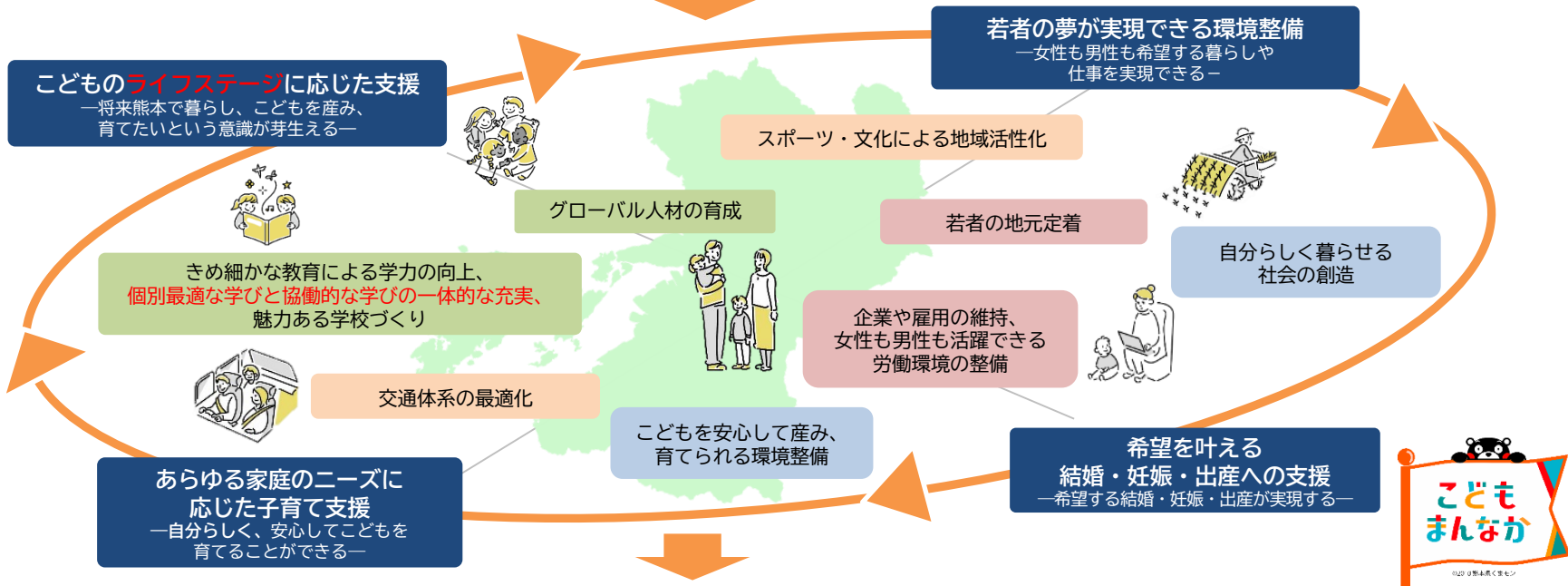
- 「こどもまんなか熊本」は、**こども・若者がキラキラ輝き、県民が家庭や子育てに夢を持てる熊本**であり、あらゆる立場の個人や組織、コミュニティ等が、こどもや若者、子育て当事者の視点に立ち、その最善の利益を第一に考えながら様々な取組みを実施する熊本である。

「キラキラ輝く」の意図する内容は中間整理の中で基本的な方針①に対応するものとして記載



- こうした「こどもまんなか熊本」の実現により、こども・若者が、**尊厳を重んぜられ、自分らしく自らの希望に応じてその意欲と能力を活かすことができるようになることや、こどもを産みたい、育てたいと考える個人の希望が叶うことにつなげ、こどもや若者、子育て当事者の幸福追求を支援する。**

こども・若者、子育て当事者の視点（＝こどもまんなかの視点）に立って、基本方針・総合戦略の重要な施策として位置付けた上で、連携しながら熊本県の施策を再構築



結果として、少子化・人口減少の流れを大きく変えるとともに、未来を担う人材を社会全体で育み、社会経済の持続可能性を高める。

「こどもまんなか熊本」の実現により、こども・若者、子育て当事者はもちろん、全ての県民にとって社会的価値を創造し、その幸福を高める。

こどもまんなか熊本・実現計画 構成（案）

基本的な方針の変更に伴い、計画の構成を変更する。

- 単に「安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる熊本」と「こども・若者がキラキラ輝く熊本」の順番を入れ替えるのではなく、
- 前ページの「こどもまんなか熊本」の考え方のサイクルの柱に基づいた構成を基本とし、
- 最後に「特に支援が必要なこどもへの支援」の中でこどもの貧困対策や障がい児支援等を記載する。

構成(案)

※ 以下は基本方針編の構成（案）

【当初案】

第1 はじめに

- 1 こどもまんなか熊本・実現計画の策定までの経緯
- 2 本県の現状と課題
- 3 こどもまんなか熊本・実現計画が目指す「こどもまんなか熊本」

第2 こども施策に関する基本的な方針

第3 こども施策に関する重要事項

- 1 安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる熊本の実現に関する重要事項
- 2 こども・若者がキラキラ輝く熊本の実現に関する重要事項の総論
- 3 こども・若者がキラキラ輝く熊本の実現に関する成育状況に応じた重要事項

第4 こども施策を推進するために必要な事項

- 1 こども・若者や子育て世帯、保育・教育の現場で働く方など当事者・関係者の意見反映
- 2 こども・若者、子育てにやさしい社会づくりの機運醸成
- 3 こども・若者、子育て当事者に関する人材の確保・育成・支援
- 4 その他こども施策の共通の基盤となる取組
- 5 施策の推進体制等

【修正案】

第1 はじめに

- 1 計画の策定までの経緯
- 2 計画の位置づけと期間
- 3 こども・若者、子育て世代等に関する本県の現状と課題
- 4 計画が目指す「こどもまんなか熊本」

第2 計画に関する基本的な方針

第3 「こどもまんなか熊本」の実現に向けた重要事項

- 1 こどものライフステージに応じた支援
- 2 若者の夢が実現できる環境整備
- 3 希望を叶える結婚・妊娠・出産への支援
- 4 あらゆる家庭のニーズに応じた子育て支援
- 5 特に支援が必要なこどもへの支援

第4 こども施策を推進するために必要な事項

- 1 こども・若者や子育て世帯、保育・教育の現場で働く方など当事者・関係者の意見反映
- 2 こども・若者、子育て当事者に関する人材の確保・育成・支援
- 3 こども・若者、子育てにやさしい社会づくりの機運醸成
- 4 その他こども施策の共通の基盤となる取組
- 5 施策の推進体制等

※ 具体施策編は、上記とは別に、基本方針編に基づき具体的に取り組む施策を記載。